

株主通信

第72期事業報告書

平成28年1月1日～平成28年12月31日

表紙イラスト：ホップ、ステップ、ポップ。 作：マサキリョウ(CWC)

特別な日は言うまでもありませんが、日常にちょっとした喜びを感じたり、幸せを見つけたり、女性は楽しむことがとても上手だと思います。彼女達のハッピーな気持ちを表現しました。

マサキリョウ さん：プロフィール



金沢美術工芸大学(Kanazawa College of Art)卒業。
平成5年イラストレーターとして独立。ペインティングナイフで描いたイラストが人気を得る。以来ファッションを中心に広告・雑誌、アパレル、雑貨など商品の開発にも関わるなど、多方面で活躍している。
WEB site : <http://masakiryō.com/>

株式会社 千趣会

証券コード:8165



株主の皆様へ

「改革」をさらなる成長の基盤に

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は平成28年12月31日をもちまして、第72期（平成28年1月1日から平成28年12月31日まで）の事業年度を終了いたしましたので、ご報告申し上げます。

平成28年度は売上高こそ減収となりましたが、営業利益11億94百万円を確保して黒字転換を果たしました。

しかし、全セグメントの中で唯一赤字となったのが主力である通信販売事業です。平成29年度はカタログ依存のビジネスモデルを大胆にECへシフトするため、組織と運用を改革いたしました。EC主体で仕入れから販売までやり切る部門を核に、ナショナルブランドも含めて品揃えを強化したワンストップショッピングサイトを主軸にし、一方でカタログはターゲットと役割を絞り込んでレスポンスを向上させます。そのためにオリジナル商品をしっかり作るメーカー的

な部門がジャンルを絞った高付加価値商品の開発に集中できる体制も敷きました。その中から競争力の高いプライベートブランドを育て、J.フロント リテイリング株式会社との業務提携による大丸松坂屋百貨店への出店や国内の主要なECモール、中国への越境ECと販路の拡大につなげます。

また、約30万人のシニア層女性を顧客に持つ株式会社JFRオンラインの事業を譲受し、すでに手掛けているテレビ通販や機能性食品販売などの知見も活かせる新たなシニア層マーケットの開拓にも着手しました。

さらにブライダル事業は既存店舗の強化により着実な成長を目指してまいります。

私たちは「ウーマン スマイル カンパニー」として中長期経営計画「Innovate for Smiles 2018」の達成に向け一層の努力をしております。

これからの千趣会に、どうぞご期待ください。

代表取締役社長

星野裕幸

Innovate for Smiles 2018

中長期経営計画「Innovate for Smiles 2018」を掲げ、
企業価値の向上に取り組んでおります。

当社グループは平成26年度より始まり平成30年度を最終年度とする
中長期経営計画「Innovate for Smiles 2018」を掲げ、通信販売市場に
おいて独自性のある確固たるポジションの構築、企業ビジョン「ウーマン
スマイル カンパニー」にふさわしい新規事業の展開にグループを挙げて
取り組んでおります。

取り組み状況としまして、通信販売事業は千趣会の主要顧客層である
30代から50代の女性に向けて、通信販売事業の主力であるベルメゾンの
「ブランド力強化」と「ECの販売力強化」によって、さらなる購買を促し、
従来手薄でありました「プライベートブランドによる販路拡大」と「シニア層
の獲得」により、これまでに無かった新たな市場を開拓してまいります。

ブライダル事業は第二の柱であり、日本有数の挙式数を誇るブライダル
市場のリーディングカンパニーとして、グループのノウハウを相互に
活用しながら、常に新しい価値を創造してまいります。

また、法人事業、その他の事業におきましても注力し、今後もグループ
一体となった経営を一層推進し、持続的な成長と強固な収益基盤の
構築による企業価値のさらなる向上を図ってまいります。

グループ全体の経営計画

平成30年度目標

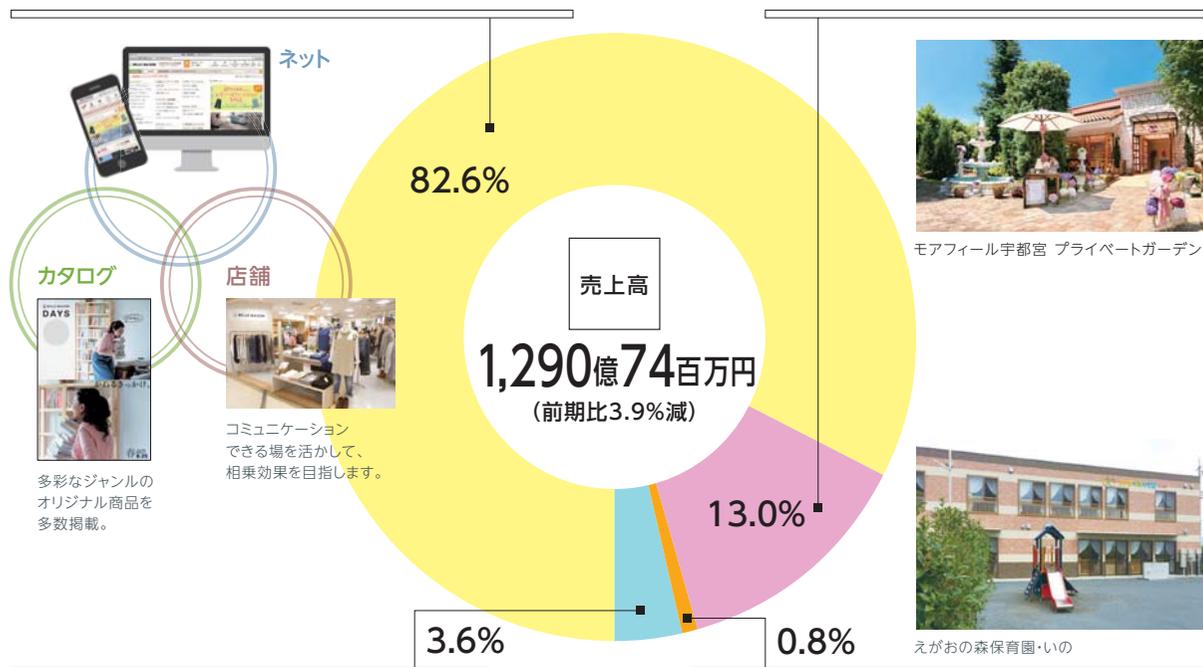
売上目標	1,650億円
営業利益	50億円
親会社株主に帰属する当期純利益	40億円
自己資本当期純利益率(ROE)	7%

通信販売事業

売上高 **1,066億6百万円**
(前期比6.5%減)

ECをメインとした体制に変更します。また外部の販路にも
積極的に展開し、売上拡大を目指してまいります。

- シェアの高い衣料品及び服飾雑貨の苦戦により、
売上高は前期から減少。
- 原価率の低減と販売費及び一般管理費の削減等により、
前期より損失幅が大幅に縮小し、2億40百万円の営業損失。



ブライダル事業

売上高 **168億18百万円**
(前期比10.1%増)

業界のリーディングカンパニーとして、それぞれの
強みを活かし、総力で市場を開拓してまいります。

- 新店舗オープンとともに既存店舗も
売上を伸ばし前期から増加。
- 利益面は各店舗の効率化を高め、
前期比10.1%増の7億51百万円の営業利益。



モアフィール宇都宮 プライベートガーデン



えがおの森保育園・いの

法人事業

売上高 **45億76百万円**
(前期比8.6%増)

EC通販市場の拡大に合わせて
通販受託ビジネスの展開を強化してまいります。

- 業務受託に注力し、売上高は前期から増加。
- 前期比40.6%増の5億17百万円の営業利益。

その他

売上高 **10億72百万円**
(前期比26.5%増)

保育の質を重視し、事業の成長・拡大を
目指してまいります。

- 保育園を2園開園したこともあり売上高は前期から増加。
- 前期比50.9%増の1億46百万円の営業利益。

[当期の概況]

当連結会計年度の売上高は、通信販売事業において、シェアの高い衣料品及び服飾雑貨の苦戦により、1,290億74百万円となりました。利益面に関しましては、原価率の低減や業務の効率化等による販売費及び一般管理費の削減により、営業利益は11億94百万円となりました。経常利益は16億73百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は投資有価証券売却益等により14億20百万円となりました。

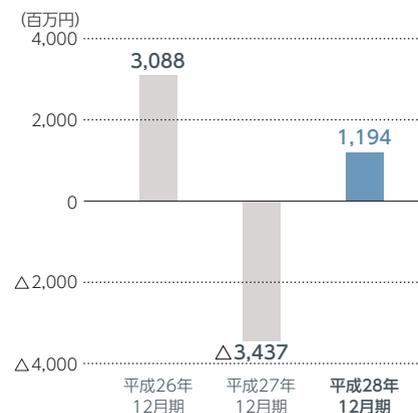
[次期の見通し]

次期につきましては、景気先行きの不透明な状況から消費マインドの低迷が続く、厳しい環境が続いておりますが、中核事業である通信販売事業において商品力ならびに、EC販売力を強化し立て直しを図るとともに、第二の事業であるブライダル事業の収益力強化にも注力してまいります。以上により、次期の業績につきましては、売上高1,350億円、営業利益13億50百万円、経常利益16億50百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は10億円になる見通しです。

売上高



営業利益



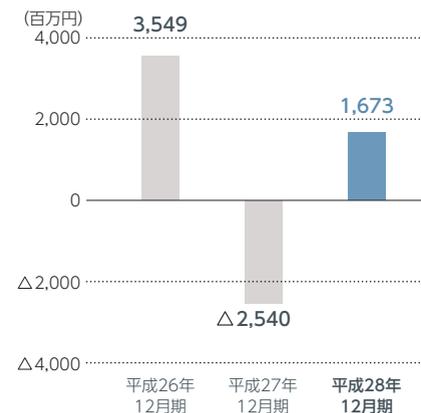
総資産



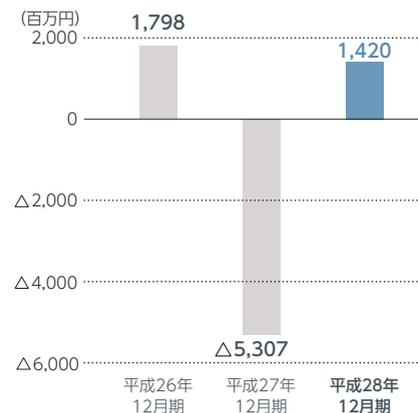
純資産



経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益



1株当たり純資産

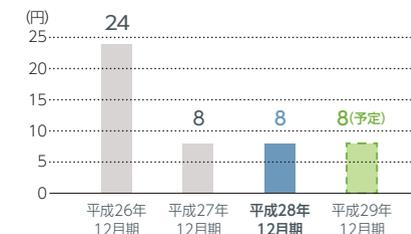


自己資本比率



1株当たり配当金

当期の期末配当金につきましては、1株につき4円とし、中間配当金の4円と合わせまして年間配当金は8円とさせていただきます。次期の配当金につきましては、業績予想もふまえ1株当たり中間配当金は4円、期末配当金も4円の年間配当金8円を予定しております。



**お客様と一緒にいる社会貢献活動【えがおの森】
えがおの森基金の総額が1億円を超えました！**



平成25年3月よりスタートしたお客様と一緒にいる社会貢献活動「えがおの森」は、「東北/ハハトコかけはしプロジェクト」「ピンクリボンプロジェクト」「グリーンプロジェクト」の3つのプロジェクトを実施し、お客様からお寄せいただいた募金を「ハハトコ東北基金」「ピンクリボン基金」「グリーン基金」としてそれぞれにお預かりしております。平成28年12月末時点で、3基金の総額が約1億15百万円になりました。基金は各活動に使用しており、使用詳細につきましては【えがおの森】サイト内で報告しております。また、平成28年の熊本地震におきましても募金を実施し14,432,661円が集まり、日本赤十字社と特定非営利法人JENに寄付しました。

<http://www.egaono-mori.jp/kikin>



平成28年12月末 (円)

	ハハトコ東北基金	ピンクリボン基金	グリーン基金	基金合計
募金総額	65,016,845	35,808,163	14,560,591	115,385,599

**シブヤ大学と共同で「ハハトコの
グリーンパワー教室」特別授業を開催**



再生可能エネルギーを学ぶ場として、小学校への出張授業を実施している「グリーンパワー教室」。今回は渋谷地区で精力的に「街での学び」を企画する「シブヤ大学」のご協力の元、もっとオープンに参加できるかたちでの授業開催と新カリキュラムでの特別授業を行いました。

9月18日、会場的美竹の丘しゅばには、募集定員を超える親子51名の参加者が集まりました。発電の仕組みを知るための「モーターを使った工作」や講師の沼田先生による再生可能エネルギーを学ぶ時間、楽しいゲーム大会など、親子一緒に「電気の無駄遣いや節電」について考え、エネルギーや発電について知る、役立つ授業になりました。

<http://www.egaono-mori.jp/green/blog/2016/09/267.html>



乳がん経験者のための新ブランド『Be Ribbon』を立ち上げました！



CSRポリシーに掲げる女性支援の一環であるピンクリボン運動の取り組みについて、今回、乳がん経験者支援へと活動の幅を広げました。まず乳がん経験者にアンケートを行ったところ、ブラジャーにもっとも困っていることが分かりました。



Be Ribbon ブラジャー(カジュアル)



Be Ribbon ブラジャー(レース)



Be Ribbon ブラジャー



乳がんイベント

そこで乳がん経験者にお集まりいただき、グループインタビューを実施。ブラジャーとパップの開発を進め、ベルメゾンネットで平成28年秋より『Be Ribbon(ビーリボン)』としてデビュー、販売を開始しました。また乳がん患者が集まるイベントでもご紹介しました。年に1回実施するCSR調査においても、乳がん経験者への支援は高い共感を得ています。

<http://www.bellemaison.jp/beribbon>



あなたのヒートインナー



“あったかゆい”になっていませんか？

「Hotcott®(ホットコット)」集中販促実施

10月26日より、天然素材綿の良さを押し出した“かゆくなりにくい『ホットコット』”としての認知と販売促進を目的としたクロスメディアプロモーションを実施しました。「あなたのヒートインナー“あったかゆい”になっていませんか？」という問いから、「皮膚刺激が少なく、かゆくなりにくいホットコット」という提案型の訴求で、新聞や雑誌広告のほか、モデルでタレントの木下優樹菜さんが出演するWEB限定CMを含む3本の動画を配信しました。



Hotcott.

家事雑貨の新ブランド



『kusu kusu works』誕生

9月21日、家事雑貨ジャンルの新ブランド『kusu kusu works(クスクスワークス)』を発表し、「洗濯」をテーマにした9アイテムを新発売しました。『kusu kusu works』は、思わず「クス」と微笑んでしまう、これまでにない「機能×デザイン」にこだわった家事道具の新ブランドです。同日には、メディア向け商品説明会を開催し、千趣会の商品開発担当者と企画・デザイン開発のプロジェクトパートナーであるアッシュコンセプト株式会社より、ブランドコンセプトやデザインへのこだわり、商品を用いての使用シーンの説明などを行いました。



kusu
kusu
works

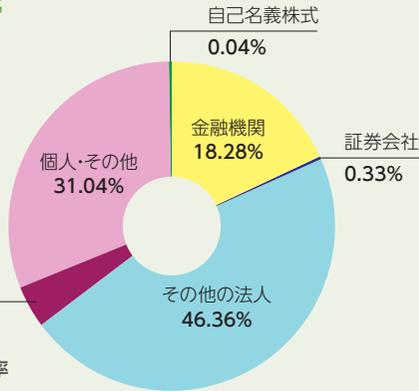
株式の状況・会社概要 (平成28年12月31日現在)

株式の状況

発行可能株式総数
180,000,000株

発行済株式総数
52,230,393株

株主数
32,558名



所有者別持株比率

大株主の状況

株主名	所有株式数(千株)	持株比率(%)
1 J.フロント リテイリング 株式会社	11,815	22.62
2 株式会社 プレストシープ	3,650	6.99
3 凸版印刷 株式会社	1,838	3.52
4 株式会社 三井住友銀行	1,665	3.19
5 大日本印刷 株式会社	1,511	2.89
6 株式会社 みずほ銀行	1,219	2.34
7 千趣会グループ従業員持株会	938	1.80
8 日本生命保険相互会社	790	1.51
9 株式会社 三菱東京UFJ銀行	752	1.44
10 三井住友信託銀行 株式会社	705	1.35

会社概要

商号 株式会社 千趣会
 英文名 SENSHUKAI CO.,LTD.
 ホームページ <http://www.senshukai.co.jp>
 本社 大阪市北区同心一丁目8番9号
 東京本社 東京都品川区北品川五丁目9番11号 大崎MTビル12・13階
 設立 昭和30年11月
 資本金 22,304,934,244円
 従業員数 829名
 連結従業員数 2,007名

関係会社 主な連結子会社及び事業内容

(株)ディアーズ・ブレイン	本社 東京都港区	プライダグル事業
(株)モバコレ	本社 東京都品川区	通信販売事業
(株)ベルメゾンロジスコ	本社 岐阜県可児市	物流システム業
千趣ロジスコ(株)	本社 兵庫県西宮市	物流システム業
千趣会コールセンター(株)	本社 大阪市北区	テレマーケティング業

役員 (平成29年3月30日現在)

代表取締役社長 星野 裕幸
 常務取締役 杉浦 恒一※
 取締役 梶原 健司※ 内藤 剛志※ 石田 晃一※ 小川 佳洋※
 池田 英之 寺川 尚人 青山 直美
 監査役 前田 政則(常勤) 北原 義春(常勤) 小泉 英之 森本 宏
 執行役員 稲田 佳央 岡田 正幸 井阪 義昭 三村 克人

(注)1. 取締役のうち寺川尚人、青山直美の両氏は社外取締役です。
 2. 監査役のうち小泉英之、森本宏の両氏は社外監査役です。
 3. (※)印の取締役は、執行役員を兼務しております。

株主メモ

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで
 定時株主総会 毎年3月開催
 基準日 定時株主総会 毎年12月31日
 期末配当金 毎年12月31日
 中間配当金 毎年6月30日
 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

単元株式数

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
 株主名簿管理人事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

〒168-0063

郵便物送付先 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先 ☎ 0120-782-031

ホームページURL <http://www.smbt.jp/personal/agency/index.html>

株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様の、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告方法

電子公告により、ホームページ(<http://www.senshukai.co.jp/koukoku>)に掲載します。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告ができないときは、日本経済新聞に掲載します。

上場証券取引所

東京証券取引所 市場第一部

今後の決算発表予定

第1四半期決算(平成29年1月1日～平成29年3月31日)
 平成29年 4月28日(金)
 第2四半期決算(平成29年1月1日～平成29年6月30日)
 平成29年 7月27日(木)
 第3四半期決算(平成29年1月1日～平成29年9月30日)
 平成29年 10月27日(金)

株主優待制度について



株主優待制度 ① 株主優待(年2回)

100株以上所有の株主様に年2回、お買い物券を進呈致します。

対象株主様

毎年6月30日及び12月31日現在の当社株主名簿に記載された100株以上所有の株主様

<http://www.senshukai.co.jp/main/top/ir/stockholder.html>

株主優待制度 ② 長期保有株主優待(年1回)

1年以上・100株以上保有の株主様に年1回、お買い物券を進呈致します。

対象株主様

毎年12月31日現在の当社株主名簿に記載された1年以上・100株以上保有の株主様

当社ホームページが日興アイ・アールの「全上場企業ホームページ充実度ランキング調査」において3年連続最優秀サイトを受賞。



日興アイ・アールの「2016年度 全上場企業ホームページ充実度ランキング調査」にて最優秀サイトを3年連続受賞することができました。今後も株主様に向けてわかりやすい情報発信を心掛けていきます。また、月次売上概況、決算情報などのIR・企業情報をお伝えるIRメールマガジンの配信も行っています。ぜひ、千趣会ホームページ→株主・投資家情報のページよりご登録ください。
www.senshukai.co.jp

株式会社 千趣会

〒530-0035 大阪市北区同心一丁目8番9号

電話(06)6881-3100 <http://www.senshukai.co.jp>

